



人との出会いを大切に、
楽しく踊れる教室を…



▲扇子を手にほほ笑む信汐さん

嘉門流 師範

嘉門 信汐 さん



▲金山会館での稽古の様子

嘉門信汐さんは稲穂地区の老人クラブ「豊友クラブ」のメンバーからの誘いをきっかけに、平成7年から稲穂会館・金山会館で週1回日本舞踊の教室を開き、3月に10周年を迎えました。

「嘉門流は誰にでもわかりやすい『大衆に語りかける踊り』が原点。皆さんが幅広く楽しんで踊れるように心がけています」という信汐さん。踊りに使う曲は演歌や民謡から最近の歌謡曲までさまざま。稽古の成果は年に数回、病院への慰問や「豊友クラブ」の行事、「手稲区おとしより演芸会」などで披露しているほか、3月6日には「手稲教室十周年記念 嘉門流信汐会舞踊公演」が開催され、会場の区民ホールを埋め尽くした観客から万雷の拍手が送られました。

「先生は優しく丁寧。嘉門流の踊りと先生の人柄に惹かれて毎週楽しみに通っています」と生徒の皆さんからも慕われる信汐さん。「この教室を通じてたくさんの人に出会えたことが私の喜び。踊る私たちが楽しんで、見てくださる皆さんにも喜んでもらえる限りずっと続けていきたい」とにこやかに話してくれました。



▲「手稲教室十周年記念 嘉門流信汐会舞踊公演」で舞を披露する信汐さん

編集 手稲区役所総務企画課広聴係

ホームページ「ていねっていいね」<http://www.city.sapporo.jp/teine/>

〒006-8612 札幌市手稲区前田1条11丁目

☎ 681-2400内線224 FAX681-6639